

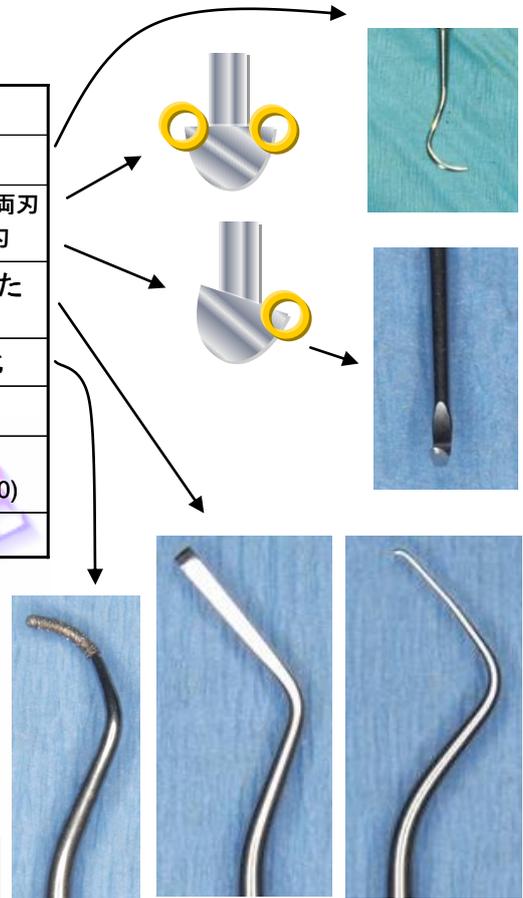
# スケーリング・ルートプレーニング

## 定義

- スケーリング：歯面に付着したプラーク、歯石、着色を除去する操作
- ルートプレーニング：歯石、細菌、その他の代謝産物(エンドトキシン等)が入り込んだ病的セメント質や象牙質を一層除去し、滑沢化すること

## スケーラーの種類と特徴

		使用部位	特徴
手用	シッケル(鎌)型	歯肉縁上	
	キュレット(鋭匙)型	歯肉縁上 歯肉縁下	ユニバーサル：両刃 グレーシー：片刃
	ハウ(鍬)型	歯肉縁下	強固に付着した 歯石
	ファイル(やすり)型	歯肉縁下	根面の滑沢化
	チゼル(のみ)型	歯肉縁上	押す方向
機械	超音波スケーラー	歯肉縁上 歯肉縁下	～万Hz/秒 (2,5000～42,000)
	エアスケーラー	歯肉縁上	～千Hz/秒

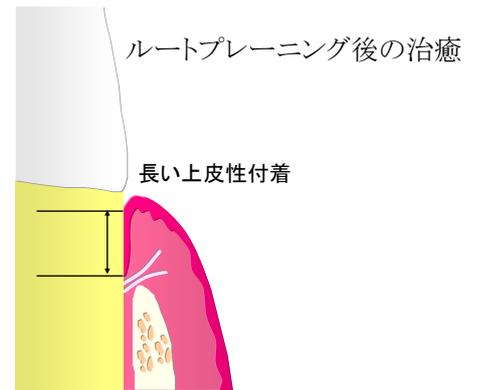


## 歯石の検査

- 視診：歯肉縁上および浅い歯肉縁下
- エックス線写真検査：隣接面
- 触診：歯肉縁下。プローブにて

## スケーリング・ルートプレーニングを行う時期

歯周基本治療	歯周外科治療	メンテナンス
口腔清掃指導の後。 スケーリング→ ルートプレーニング。 PCRだけが基準ではな い。	通常は外科処置を選択 する。  スケーリングのみは行 わない。  フラップ手術やGTR法 の術式としてルートプ レーニングが含まれる。  血糖値のコントロールが 悪く、外科では感染のリ スクが高いとき。	メンテナンス時に再発 がみられるとき (歯周ポケット、プロービ ング時の出血から読み 取る)。



## 歯肉炎はスケーリングのみ(ルートプレーニングは行 わない)

- 妊娠性歯肉炎
- 急性壊死性潰瘍性歯肉炎
- 小児の歯肉炎にも注意

- ルートプレーニングを選択しない時
- ブリッジ撤去直後(初診時)
- 抜歯
- 白血病

## 他の処置との併用

- ブリッジ製作の前処置
- 審美障害を伴う歯周治療(矯正との併用)

## ルートプレーニングが困難な部位

- 上顎小白歯近心根面
- 根分岐部

## シャープニング

### 砥石の種類

- 天然石
  - アーカンソーストーン：仕上げ用
  - インディアナストーン：粗研磨
  - 目づまり防止に専用のオイルを使用
- 人工石
  - セラミック：砥ぎ過ぎに注意
  - ルビー
  - 目づまり防止に水を使用

インディアナ  
ストーン

アーカンソー  
ストーン

セラミック



### シャープニングの確認

- cutting edge に光を当て、反射する線の出ないようにする
- カutting テスターに当て、刃先がテスターに食い込み、外すときに粘る感じがあることを確認する。

